

市長会見の項目（概要）

と き：令和3年5月27日(木)14:00～

ところ：市政記者室

■ 7月から前立腺がん検診を開始します

<担当：健康局健康推進部健康づくり課 電話：06-6208-9943> 【フリップあり】

- ◆ 大阪市では、令和3年7月から前立腺がん検診を新たに開始する。
- ◆ 近年、前立腺がんは罹患数が急増しており、平成29年の全てのがんの中で男性罹患数が1位となった。
- ◆ 前立腺がんは、自覚症状がほとんどないために発見が遅れることが多く、泌尿器科外来で発見された前立腺がんの約40パーセントは他の臓器に転移がみられる。一方、検診で発見された約60パーセントが早期がんであり、検診を受けることで早期発見・早期治療につながります。
- ◆ 対象者は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までに50・55・60・65・70歳の誕生日を迎える男性で、市内の前立腺がん検診取扱医療機関約500か所で受診でき、検査費用は1,000円である。
- ◆ 検査は、血液検査により血中に含まれるPSA（前立腺特異抗原）値を測定して、本市判定基準に基づき、精密検査の要・不要を区分し、精密検査の必要な方を速やかに専門医療機関へつなげる。
- ◆ 大阪市では、前立腺がん以外にも胃がん、大腸がん、肺がん、子宮頸(しきゅうけい)がん、乳がんの検診を実施している。
- ◆ また、令和3年4月から胃部エックス線検査は、対象を50歳以上に変更しているが経過措置として40歳代の方は令和5年度末まで受診できる。
- ◆ 医療機関や受診会場では、換気や消毒などの感染防止対策に努めている。
- ◆ 受診の際には体温を測定するなど体調に問題がないことを確認してください。また、マスクの着用、受診前後の手洗いなどの感染対策をしっかりとしましょう。
- ◆ がん検診は、不要不急の外出にはあたらぬ。受診が遅くなればなるほど、早期発見・早期治療が難しくなるため、コロナ禍にあっても、ぜひ定期的に受診してください。